

<p>注記)事項中の項目は※印または◎印の付いた項目(両方に印のある場合は◎を優先とする。)</p> <p>及び仕様を適用し、「×」印又は「・」は適用しない。(項目:1、6、7、8、9、11、12、14)</p> <p><b>1. 設計図書記入 共通事項</b></p> <p>※ 床のレベルは平面図、平面詳細図による。</p> <p>※ 屋外床のレベルは配置図、外構図による。</p> <p>※ 異なる床の仕上げ及び壁の仕上区分は、平面図、平面詳細図による。</p> <p>※ RD及び縦樋の位置は、平面図による。</p> <p>※ 壁の種類は平面図、平面詳細図による。</p> <p>※ 外壁の化粧目地・伸縮調整目地割付は、立面図による。</p> <p>※ ガラスの種類・区分は建具表記載事項とし、補足の分類は姿図による。</p> <p>※ 構造スリット位置は、構造図による。</p> <p>※ 告示771号特定天井及び耐震天井の仕様は本仕上表及び吊り天井の脱落対策仕様書による。</p>
--

2. 主に使用される記号・略号					
BM	ベンチマーク	H	高さ表示の頭記号	W	幅表示の頭記号
GL	基準地盤面(平均地盤面)	L	長さ表示の頭記号	S=1:***	縮尺
FL	基準床面(仕上げ面)	CH	天井高さ	D	奥行き
SL	基準床躯体面(スラブ上面)	t	厚さ	R	半径
TP	東京湾中等潮位(参考資料内)	φ	直径	c	中心線
OP	大阪湾最低標準潮位	@	間隔		

3. 記号・略号の室名・材料名等					
DS	ダクトスペース(ダクト配管を行う)	ELV	エレベーター	SGP	配管用亜鉛メッキ鋼管
AD	エアーダクト(躯体ダクト)	DW	小荷物専用エレベーター (ダムウエーター)	VP	硬質塩化ビニル管
EPS	電気配管スペース			STK	構造用鋼管
PS	パイプスペース	ESC	エスカレーター	FB	フラットバー
SMD	排煙ダクトスペース	UB	スリットバス	S	スチール
Expj	エキスパンションジョイント	SK	掃除用流し	PL	プレート(鋼板)
PC	プレキャストコンクリート	RD	ルーフトレイン	SUS	ステンレススチール
CB	コンクリートブロック	HDZ	熔融亜鉛メッキ	AL	アルミニウム
ALC	軽量気泡コンクリートパネル			BR	真チユウ
ECP	押出成形セメント板				

4. 記号・略号の塗料名			
COL	合成樹脂調合ペイント	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料
SL	クリヤッカー	UC	ウレタン樹脂ワニス
FE	フタル酸樹脂エナメル	OS	オイルステイン
NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料	WP	木材保護塗料
DP	耐候性塗料（Ⅱ 2-FUE）	MEB	アミナルキド樹脂（メラミン）エナメル焼付
EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント	AEB	アクリル樹脂エナメル焼付
EP	合成樹脂エマルジョンペイント	FCC	フッ素樹脂カラークリヤー
EP-Si	汚染除去型合成樹脂エマルジョンペイント	VP	塩化樹脂エナメル

5. 記号・略号の地下名			
M	モルタル木コテ下地	LGS	軽量鉄骨壁下地
M コテ	モルタル金コテ下地	CB	コンクリートブロック
コンクリート系は下記7.の記載事項による			

6. 型枠の加工及び組立 (6. 8. 3)				
a. コーンの穴埋め	・ 面合せ仕上げ(意匠図による)			
	◎ 面うち仕上げ			
b. 躯体の増打ち	◎ 打放しコンクリート仕上げ面	※ 20	・	
	◎ 塗装仕上げ面	※ 20	・	
	◎ 仕上塗材面	※ 20	・	
	◎ タイル張り面(外壁)	※ 0	・	
	◎ モルタル塗面	※ 0	・	
	◎ 外壁内側(見え隠れ部とも)	※ 10	・	
	◎ ボード等による仕上げ面(内壁)	※ 0	・	
	◎ 内装壁紙直張り下地	※ 10	・	
	◎ 基礎、基礎梁等	※ 0	・	

9. 構造体コンクリートの仕上り(6. 2. 5)				
b. コンクリート表面の仕上り状態				
※ C塗装	打放し仕上げA種:化粧打ちし又は塗装仕上げ面せき板	※ 表面加工品	壁紙張り面	
※ C化粧	打放し仕上げB種:仕上塗材塗り面	せき板	※ B-C品	
※ C打放	打放し仕上げC種:タイル張り面、モルタル塗面	せき板	※ B-C品	
	EVビッド内面			
※ C打放	打放し仕上げC種:防水下地、基礎部水槽内面、	せき板	※ B-C品	
・ Cマ	その他打放しのまま	せき板	※ B-C品	
※ C	コンクリート木口押え			
※ Cコテ	コンクリート金コテ押え:機械こてを用いる場合も、必ず最終仕上げは金こてで行うこと			

10. 外壁伸縮調整目地(ひび割れ誘発目地)の設定

※誘発目地部分の欠損率は実壁厚に対して、20%以上を確保すること。

壁記号	W16	W18	W20	W25
躯体厚さ	160	180	200	250
必要欠損深さ	38	42	46	56
屋外増打ち	20	20	20	20
屋外目地深さ	20	20	20	20
屋内増打ち	10	10	10	10
屋内目地深さ	10	10	10	10
不足分の欠損対応	右図	右図	右図	右図

12. 内装軽量鉄骨天井下地及び壁下地の脱落防止及び耐震安全性  
 【天井仕様の分類】

- A) 天井：標準仕様書に規定する仕様とし、JIS規格品を使用する。
- B) 耐震天井：下記特定天井以外でも、図中に指定する天井で、告示771号に基づく仕様とするもの。
- C) 特定天井：告示771号による天井とし、別紙「吊り天井の脱落対策仕様書」に基づく仕様とする。

【A)天井仕様の注意事項】

- ・天井ふところ3,000を超える場合は、図示による仕様又は鉄骨造どう棚等より天井を吊る。(図示)
- ・天井内に設置する設備機器及び配管・配線等と天井下地材との大地震動時の干渉(衝突)を無くす。
- ・天井下地が設備機器等の影響で、所定のピッチに吊ることが出来ない場合は監督員の指示による。

【B)耐震天井】

- ・設計に用いる水平震度は、平成25年国土交通省告示771号第3第1項9号に規定される水平震度を用いる

震度を用いる	地上階の階数	7 階建	
(一) $0.3(2N+1) = 4.5$ を超えない整数に1を加えた階から最上階	5 階から上		
(二) 中間階：(一)及び(三)以外の階	2 階～	3 階	
(三) 下層階： $0.11(2N+1) = 1.65$ を超えない階数	1階～	1 階まで	

階ごとの水平震度	(一) $2.2r \Rightarrow 2.2$	= 2.2	
$r = \min(1, 1.0)$	(二) $1.3r \Rightarrow 1.3$	= 1.3	
	(三) $0.5 \Rightarrow 0.5$	= 0.5	

・B耐震天井の適用			
・適用箇所	※ 有り	・ 無し	
適用箇所名		設計用水水平震度	適用設計ルート
・ 仕上表による		k = 上記に基づき設定	・
・		k =	・
・		k =	・
※耐震天井の場所ごとに、上記水平震度設定に基づく仕様とする。			
※天井下地等の構造及び仕上材の構成・仕様、設備機器の取り付け等は図示による。			

【C】特定天井			
・適用箇所	・有り	※ 無し	
適用箇所名		設計用水平震度	適用設計ルート
・仕上表による		k= 令771号に基づき設定・	
・		k=	・
・		k=	・
・天井下地等の構造及び仕上材の構成・仕様、設備機器の取り付け等は図示による。			
・設計内容の変更は計画変更申請が必要とされるので、設計者への確認を行うこと。			
(天井仕上材量の変更、天井に配置した設備機器のレイアウトや数量、仕様等)			

【鉄壁地下地の仕様】
<p>使用材料 ※ JIS規格品 ・ 無指定</p> <p>・間仕切壁は原則5m以下での床版下と床版に架かる構造とし、標準仕様書に規定する仕様とする。</p> <p>※ 65型スタッド;高さ4.0m以下</p> <p>※ 90型スタッド;高さ4.0mを超え4.5m以下</p> <p>※ 100型スタッド;高さ4.5mを超え5.0m以下</p> <p>※ 5.0m以上の部分には、主要構造部と同等の下がり壁等(図示)を設ける。</p> <p>※ 壁を貫通する設備配管等は、地震動時にも壁に加力を与えない構造とする。</p> <p>・主に小部屋等簡易に設置する間仕切りは、床版と天井下地に標準仕様書に規定する仕様とする。</p> <p>※ 当該間仕切り設置部分の天井下地には、補強の為に斜め材(図示)を設置する。</p> <p>※ 設置範囲は平面図による。</p> <p>・ランナー材とスタッドの取付は、標準仕様書及び建築工事監理指針に規定する仕様とする。</p> <p>建築工事監理指針に規定する上端ランナーとスタッド天端の隙間は10mm以下とする。</p>

7. 梁の増打ち

RC造で、柱と梁が同一面の場合は右図のように梁筋を30mm増打ちする。柱又は梁の主筋にD32以上の太径鉄筋を用いる場合は別途定める。

※ 適用する                      ・ 適用しない                      ・ 別途定める

8. 鉄筋のかぶり厚さ(5. 3. 5)

c. 鉄筋のかぶり厚さは構造図による。

d. コンクリート増打ち厚さは、かぶり厚さに算入しない。

型枠緊張材及びコーン穴の処理			
・ B-C品	※ 丸セバB型	※ 既製モルタルコーン	・ モルタル充填
・	※ 丸セバB型	※ 既製モルタルコーン	・ モルタル充填
・	※ 丸セバB型	※ 既製モルタルコーン	・ モルタル充填
・	※ 丸セバB型	※ 既製モルタルコーン	・ モルタル充填
・	※ 丸セバC型	防錆塗装、監理指針6.8.6(a)(3)	

。監理指針15.3.3(i)

11. 構造スリット部分の仕上材取合い(変形追従性)
〔壁取合い〕
・鉄筋コンクリート壁の構造スリットが内装材の下地になる部分の内装仕様は下記による。
※ LGSを用い、構造スリットによる層間変位の影響がない仕様とする。
※ 石膏ボード等GL工法にて仕上げる部分には、壁、巾木、天井廻り縁に目地を設ける。
また、入隅部分にも、変形追従性を考慮した目地等を設ける。
〔建具取合い〕
・構造スリットがアルミ製建具枠に取合う部分では、特記仕様書及び建具特記の記載事項による。
・構造スリットが鋼製及び軽量鋼製建具、シャッター枠等に取合う部分の仕様は、下記による。
※ 自立可能なRC壁(W=構造図)を挟み、構造スリットに直接枠が接しない仕様とする。
・ 構造スリットが建具枠に取合う部分では、枠のアンカーを無くし、所定の性能確保に必要な枠廻り補強を行う。
※ 構造スリットが建具枠に取合う部分では、サッシ自体の層間変位追従による対策とする。

13. 防火材料一覧表			
・せっこうボード t9.5 (GB-R t9.5)	QM-9828	・繊維混入石膏板 (エプソール®-ボード)	NM-9028
・せっこうボード t12.5 (GB-R t12.5)	NM-8619	(FG)	
・不燃積層せっこうボード t9.5 (GB-NC)	NM-0441	・繊維強化セメント板 (フレキシブルボード)	NM-8576
		・ケイ酸カルシウム板	NM-8578
・普通硬質せっこうボード t12.5 (GB-R-H)	NM-9645	・ロックウール化粧吸音板 (DR)	NM-8599
		・塗料 (塗料塗装 / 不燃材料)	NM-8585
・シーリングせっこうボード (GB-S)	QM-9826	・複層模様吹付材	QM-9812
・不燃シーリングせっこうボード t12.5 (GB-S)	NM-9639	・複層模様吹付材 (不燃)	NM-8572
		・ロックウール吹付	NM-8601
・繊維強化せっこうボード (GB-F)	NM-8615	・グラスウール	NM-8605
・化粧せっこうボード (GB-D)	QM-0524	・木毛セメント板	QM-9701
・不燃化粧せっこうボード (不GB-D)	NM-1864	・木毛セライトセメント板 (不燃)	NM-234～237
・不燃化粧せっこうボード (不GB-DW) (木目)	NM-0127	・ビニルクロス	不燃認定品
・吸音用あなきせこうボード (GB-P)	QM-9827	※ 壁装材料の認定番号は指定メーカーによる	

14. コンクリートの仕上りの平たんさ			
種別	平たんさ	適用部位：柱・梁・壁	適用部位：床
a種	3mにつき7mm以下	化粧打放しコンクリート、塗装仕上、 壁紙張り、接着剤によるセラミック タイル張り	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、 コンクリート直均し仕上げ、 フリーアクセスフロア（置き敷き式）
b種	3mにつき10mm以下	仕上塗材塗り	カーペット張り、防水下地、 セルフレベリング材塗り
c種	1mにつき10mm以下	セメントモルタルによるセラミック タイル張り、モルタル塗り、胴縁下地	セラミックタイル張り、モルタル塗り、 二重床
.			
.			

15. 耐火及び遮音材料等指定リスト	
【1時間耐火(間仕切り壁)】	
・GB-F t21(下張)+GB-F t21(上張) 片面張 (C-100以上)	耐火構造:FP060NP-0189
・GB-F t12.5(下張レフが張り)+GB-R-H t9.5(上張) 両面張	耐火構造:FP060NP-0199
・GB-F t12.5(下張)+GB-R-H t9.5(上張) 両面張 (@455)	耐火構造:FP060NP-0259
・GB-F t12.5(下張)+GB-F t12.5(上張) 両面張 (C-45以上)	耐火構造:FP060NP-0175

【114条区画】
・1時間耐火(間仕切壁)に同じ
【D-45(遮音)】
・GB-F t12.5(下張レング張り)+GB-Ft12.5(上張) 両面張 (C-65 ランナー-75、@303 GW:40kg/m <sup>3</sup> 、t50)
耐火構造:FP060NP-0175 遮音構造:SOI-0110

【非耐力外壁(30分耐火)】		
1～6階	・押出成形セメント板t=75(縦張工法)	耐火構造:FP030NE-9074
		耐火構造:FP030NE-9298

【柱(1時間耐火)】		
3～6階	・乾式RW吹付t=25	耐火構造:FP060CN-9460
【柱(2時間耐火)】		
地下1～地上2階	・乾式RW吹付t=45	耐火構造:FP120CN-9463
1～2階	・発泡性耐火塗料充填 床版下・基礎根留塗装	耐火構造:FP120CN-0195、FP120CN-0224

【梁 (1時間耐火)】	・乾式RW收付t=25	耐火構造: FP060BM-9408
【梁 (2時間耐火)】		

地下1～地上2階	・乾式RWW付て=45	耐火構造：FP120BM-9411
【床(1時間/2時間耐火)】		
地下1～地上6階	・RCスラブ t=150	H12告示第1399号
【屋根(30分耐火)】		
1～5階	・RCスラブ t=150	H12告示第1399号
議場屋根	・金属屋根(複合耐火)	耐火構造：FP030RF-1852(2)

【階段(30分耐火)】	・鉄骨造	H12告示第1399号
【耐火構造製品】	・EXP-J	アルミ既製品、耐火仕様(※1時間・2時間)

【耐火被覆】				
a. 種別及び使用箇所				
1) 耐火材吹付け	イ) 材料	※ ロウウール吹付け	・ セラミック系	
	ロ) 工法	※ 乾式	・ 半乾式	・ 湿式
	ハ) 仕上形状	※ 吹放し仕上	・ コテ押え仕上	・ 塗装仕上
	ニ) 色	※ 原色	・ 着色	
	ホ) 使用箇所	：		
2) 耐火板張り	イ) 材料及び工法	：		
	ロ) 使用箇所	：		
3) 耐火材巻付け	イ) 材料及び工法	：		
	ロ) 使用箇所	：		
4) ラス張りモルタル塗	イ) 使用箇所	：		
5) 耐火塗料	イ) 材料及び工法	耐火塗料(エスケー化研:タイコート)同等		
	ロ) 使用箇所	：		
6) 鉄骨梁貫通部の耐火被覆	イ) 材料及び工法	：		
	ロ) 梁の吹付き材の比重	：		
b. 所用性能	※ 上記	・ 図示		
c. 耐火材吹付け、耐火板張り、耐火材巻付け等には点検可能な部分に適切な表示を行う。				

16. 特記事項
注記) 下記事項は、図中記載がなくともすべて本工事に適用する。
【躯体工事】
・床下防湿層はt0.15mmポリエチレンフィルムとし、適用箇所は図示による。
・特記無きコンクリート打放は、外壁増打 t20、内壁 t10とし、表面のケレン及び目外補修を行う。また型枠緊結金物はコンクリートとし、既製セメント系充填用コーンを充填する。
・塗装の打放部分の見えがかり出隅はピン角とする。
・防水押入のコンクリートには、溶接金網φ6.0-100×100を打込む。
・梁にかかる床見切・番留金物等を取付る場合には、図中指示が無くとも建具特記に示すフラットバーを用いた見切りまたは番留とする。
・梁にかかるフロアベンジがある場合は、監理者と相談の上適切な代替え措置を採用する。
・RC片持ちスラブバルコニー、手摺壁等には、図中記載がなくとも伸縮調整目地を3m間隔以内で適切に設ける。
【防水工事】
・屋外において異なる材料の取合部分及びジョイント部分には、すべてシーリング(仕様書9.6.2)を充填する。
・構造スリットの目地は、外壁面側及び内壁側の両面にシーリングを施工する。
【金属工事】
・屋外の鋼製部分は特記無き限り溶融亜鉛メッキの上指定の仕上を行うものとする。
・異なる床仕上材の取合い部分には、ステンレス目地棒を指定する。
・異なる金属が取合う部分で電流の恐れがある場合は、防錆処理を行う。

<p>【左官工事】</p> <p>・CB及びALC下地のモルタル塗はコンクリート下地モルタル塗との取合部分にt10の隠し目地を設ける。隠し目地は、シーリング材充填の上無収縮モルタルにて平滑に仕上げる。</p> <p>・CB等、亀裂の発生が予想される部分に、亀裂防止用ガラスクロス等の増張を行う。</p>
<p>【塗装工事】</p> <p>・壁面、天井面の塗装は特記無き限りローラー仕上とする。但しロックウール化粧吸音板に塗装を行う場合はシーラー処理の上吹付塗装とする。</p> <p>・アリーナセーフアロー下のコンクリート床面には、防塵塗装を行う。</p>
<p>【内装工事】</p>

<p>・遮音が必要な間仕切りは、下地及びボードをスラブ又は梁下端まで立上げ、躯体等取合部は気密を目的としたシーリング（PU-2）を行う。</p> <p>・遮音が必要な間仕切りに設ける設備類の貫通部処理は壁間同等の所要性能を確保（設備工事）する。</p> <p>・塗装下地のせっこうボードの下地処理は、継目処理工法とする。</p> <p>・せっこうボード張りの出隅コーナー部分は、標準仕様書に示すコーナー保護金物を用いた補強を行う。</p> <p>・せっこうボード張りの入隅コーナー部分は、標準仕様書に示すジョイントテープを用いた補強を行う。</p> <p>・床のビニルタイル、ビニルシート、ゴムタイル等は竣工引渡し時に再度樹脂ワックス仕上を行う。</p>
---

<p>内装材料は、法的制限が無い場合においても、特記無き限り下記防火材料一覧表に指定されたものを使用する。</p> <p>・異種材料が同一平面で仕上がる場合には伸縮調整目地を設ける。(壁：石膏ボード面と左官面等)</p> <p>上記目地は特記が無い場合でも、床はステンレス目地棒(金属工事)とし、壁・天井は塩ビ目地棒を使用するものとする。</p>
---

・ALC、地下へのせこうボード等GL工法は行なわない。  
 ・せこうボードのGL工法は高さ3mまでとする。それを超える場合は全てLGS地下を用いる。  
 ・異なる下地に、GL工法による同一上とする場合には、下地区分に応じて伸縮調整目地を設ける事。  
 ・CH=2700の場合、壁面のせこうボードは3×8又は3×9の1枚物を使用し、水平ジョイントは設けない。

CH=2700を超える場合、水平ジョイントは位置・仕様を監理者と協議をすること。
・内部壁仕上に於て、RC下地砂壁状吹付等と記入されている場合でも、断熱材のある部分はt12.5 せっこうボード・GLの上全面寒冷沙張とする。

・内装材料は、F☆☆☆☆ものを使用する。

・原則として外部に面するスラブ及び壁、梁型には断熱材を施す。(外壁より水平1m以内)

断熱材は壁及び梁は吹付硬質ウレタンフォーム断熱材(ノンフロ) t50とし、地盤面に接するスラブは押出法ポリスチレンフォーム保温材t25打込とする

<p>・断熱材は下地不燃告示1436号 第4項(4)がかかる居室は、不燃断熱材吹付 t50とする。</p> <p>・断熱材は内装不燃告示1436号 第4項(2)で直天井の場合は、不燃断熱材吹付 t50とする。</p> <p>左官下地の場合はt25木毛セメント板打込とする。</p>
--

【その他】

・遮音が必要とされる間仕切りにより区画した部屋では、完成検査前に要求される性能が有る事を受注者が確認し監理者に報告する。

・ルーバー部、放射パネルの天井内鉄部はすべてSOPとする。（設備機器・配管・線路共）

・ルーバー部、放射パネルの天井内壁・柱部はすべてEP-Gとする。

放射パネルの天井下クロス壁部分と天井内SOP塗装壁との見切りは樹脂製見切りを設ける。（サンゲツ・スマードイナ―SJ12-1同等）

[illegible]








※法規制等の凡例は以下の通り 不：令112条 第9項 第1号等 一：令126条の2 第1項 第1号												三：令126条の2 第1項 第3号 ①：告示1436号 第4項ニ（1） ②：告示1436号 第4項ニ（2）		③：告示1436号 第4項ニ（3） ④：告示1436号 第4項ニ（4）		※レベ欄：上段は仕上レベ、下段は構造躯体 （増打分を除く）レベを示す ※（ ）内記号は、エレメント図番号を示す。	
階	室 名	法規制等	床		巾木	壁		廻縁	天 井		天井高	備 考					
			レベ <sup>1</sup>	下地		仕上	下地		仕上	下地			仕上				
1	こども未来部長室		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,800					
1	作業室1-1		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,800					
1	電話交換室		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,800					
1	相談室1-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500					
1	相談室1-2～1-9		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	壁同材		スチールパーテーション	-			2,800	壁H＝2400 天井面はCH＝2700執務室と同材とする				
1	相談室1-10		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500					
1	相談室1-11		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500					
1	相談室1-12		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500					
1	会議室1-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500					
1	中央監視室・夜間窓口		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	流し台（L1200）リクシルTio同等 吊り戸あり カウンター 収納（備品工事）				
1	仮眠室（中央監視室・夜間窓口）		0.180 -10	(F9) (F15) (F16)	ビニル床シートA 畳敷 緑甲板	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500	上がり框、押入れ ビニル床シート（蹴込部） 畳部巾木は畳寄				
1	救護室		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	カーテンレール				
1	更衣・休憩室1-1		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA メラミン化粧板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡（設備工事） カーテンレール				
1	更衣・休憩室1-2		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA メラミン化粧板	-	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡（設備工事） カーテンレール				
1	給湯室1-1・1-2		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	化粧ケイカル板 ガラスパーテーション	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>2</sup>	2,600	流し台（L2400） 吊り戸棚				
1	授乳室1-1		0 -10	(F9)	ビニル床タイルC	PVC	(W17) (W6)	メラミン化粧板 タイル貼B	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	洗面「ユニット＋鏡（設備工事） ベビーベッド、汚物入、ソファ（備品工事） カーテンレール				
1	書庫1-1		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>2</sup>	2,500					
1	廊下1-1		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600					
1	廊下1-2		0 -10	(F9)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600					
2	待合2-1		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 タイルカーペットC	壁同材	(W17)	塩ビシートA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	床は壁種クロス、EP-Gの時、巾木：PVCとする。 掲示板 天吊りサイン				
2	執務室2-1		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン				
2	執務室2-2		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン				
2	執務室2-3		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン				
2	山口銀行		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	受付カウンター				
2	会計課		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	受付カウンター				
2	金庫室		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>2</sup>	2,700					
2	会計管理者室		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700					

内部仕上表(3)													
※法規制等の凡例は以下の通り 不：令112条 第9項 第1号等 一：令126条の2 第1項 第1号													
三：令126条の2 第1項 第3号 ①：告示1436号 第4項(1) ②：告示1436号 第4項(2)													
③：告示1436号 第4項(3) ④：告示1436号 第4項(4)													
※レベル欄：上段は仕上レベル、下段は構造躯体 （増打ち分を除く）レベルを示す ※（ ）内記号は、エレメント図番号を示す。													
階	室 名	法規制等	床		巾木	壁		廻縁	天 井		天井高	備 考	
			レベル	下地		仕上	下地		仕上	下地			仕上
2	教育部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
2	地域生活部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
2	教育長室		0 -10	(F11)	タイルカーペットB	PVC	(W17)	ビニルクロスB	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,500	ピクチャーレール
2	作業室2-1		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
2	相談室2-1～2-8		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC		スチールパーテーション	PVC				壁H＝2400 天井面はCH＝2700執務室と同材とする
2	相談室2-9		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
2	相談室2-10		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
2	会議室2-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
2	認定審査会会議室2-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
2	認定審査会会議室2-2		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
2	更衣・休憩室2-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA メラミン化粧板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡（設備工事）」 カーテンレール
2	更衣・休憩室2-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA メラミン化粧板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡（設備工事）」 カーテンレール
2	給湯室2-1・2-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	化粧ケイカル板 ガラスパーテーション	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,600	流し台（L2400） 吊り戸棚
2	書庫2-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500	
2	耐火倉庫		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床タイルA	PVC	(W18)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,700	
2	廊下2-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	
2	廊下2-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	
3	待合3-1		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 タイルカーペットC	壁同材	(W17) (W18) (W19)	塩ビシートA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	床は壁種クロス、EP-Gの時、巾木：PVCとする。 掲示板 天吊りサイン
3	執務室3-1		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン
3	執務室3-2		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン
3	執務室3-3		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン
3	都市整備部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
3	経済産業部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
3	環境部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
3	交流創造部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
3	農林水産部長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	
3	農業委員会局長室		0 -100	(F14)	OA70アの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	

<div>石本建築事務所</div> <div>ISHIMOTO architectural &amp; engineering firm, inc.</div>	履歴	完成図作成 (受注者名)	完成図承諾	法適合確認 構造設計一級建築士 宮久保 亮 証文付番号 第 8696号	法適合確認 設備設計一級建築士 岡組 能文 証文付番号 第 4902号	製作日	代表設計者 一級建築士 大臣登録第263367号 山本 健一	設計者 一級建築士 大臣登録第361952号 柳 貴之	山口市 総務部 本庁舎整備推進室	室長	設計	設計		工事名称 山口市新庁舎棟新築工事	業務契約コード 107513-04	図面番号 A-012	管理建築士 一級建築士 大臣登録第280701号 西 重隆
	日付 監理技術者 担当者 ver.20190401	日付 監理者 担当者	日付 監理者 担当者	構造設計一級建築士 証文付番号 第 号	設備設計一級建築士 証文付番号 第 号	ファイル名 日付 担当者	日付 担当者	日付 担当者		図面名称 仕上表-2	縮尺 A1: - A3: -						



内部仕上表(4)													
※法規制等の凡例は以下の通り 不: 令112条 第9項 第1号等 一: 令126条の2 第1項 第1号													
三: 令126条の2 第1項 第3号 ①: 告示1436号 第4項ニ(1) ②: 告示1436号 第4項ニ(2)													
③: 告示1436号 第4項ニ(3) ④: 告示1436号 第4項ニ(4) (増打ち分を除く)レベルを示す ※( )内記号は、エレメント図番号を示す。													
階	室 名	法規制等	床			巾木	壁		廻縁	天 井		天井高	備 考
			レベル	下地	仕上		下地	仕上		下地	仕上		
3	参与室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	相談室3-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	相談室3-2		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	相談室3-3		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	相談室3-4		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	会議室3-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	会議室3-2		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	プロッター室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	-	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
3	更衣・休憩室3-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA メラミン化粧板	-	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡(設備工事) カーテンレール
3	更衣・休憩室3-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA メラミン化粧板	-	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡(設備工事) カーテンレール
3	給湯室3-1・3-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	化粧ケイカル板 ガラスパーテーション	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,600	流し台(L2400) 吊り戸棚
3	廊下3-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	-	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	
3	廊下3-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	-	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	
4	待合4-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットB	壁同材	(W17)	塩ビシートB 塩ビシートC	PVC	(C4) (C4)	塩ビシートA EP	2,700	折下天井 (CH=2500) ビクチャレール
4	待合4-2		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 タイルカーペットC	壁同材	(W17) (W18) (W16)	塩ビシートA 左官仕上A	PVC	(C12) (C4) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル 塩ビシートA EP	2,700	床は壁種クロス、EP-Gの時の、巾木:PVCとする。 揭示板 天吊りサイン
4	執務室4-1		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン
4	執務室4-2		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C12) (C4)	直天＋GW/放射空調パネル EP	2,700	受付カウンター 天吊りサイン
4	総務部長室		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	総合対策部長室		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	秘書課		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	受付カウンター
4	市長室		0 -10	(F11)	タイルカーペットA	木	(W17)	天然木練付合板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	飾り棚 折上天井 ビクチャレール
4	副市長室1、会議室4-4		0 -10	(F11)	タイルカーペットA	木	(W17) (W16)	天然木練付合板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	飾り棚 折上天井 ビクチャレール
4	洗面4-1,4-2			(F11)	ビニル床シートB	PVC	(W17)	メラミン化粧板 ガラスB		(C6)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡(設備工事)
4	応接室4-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットA	木	(W17) (W18) (W16)	天然木練付合板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	飾り棚 折上天井 ビクチャレール
4	応接室4-2		0 -10	(F11)	タイルカーペットA	木	(W17) (W16)	天然木練付合板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	飾り棚 折上天井 ビクチャレール
4	前室4-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットB	壁同材	(W17)	塩ビシートB	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板B EP	2,500	ビクチャレール 折上天井
4	庁議室		0 -100	(F14)	OA707の上 タイルカーペットB	壁同材	(W17)	塩ビシートA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	

内部仕上表(5)													
※法規制等の凡例は以下の通り 不: 令112条 第9項 第1号等 一: 令126条の2 第1項 第1号													
三: 令126条の2 第1項 第3号 ①: 告示1436号 第4項二(1) ②: 告示1436号 第4項二(2)													
③: 告示1436号 第4項二(3) ④: 告示1436号 第4項二(4)													
※レール欄: 上段は仕上レール、下段は構造躯体 (増打ち分を除く)レールを示す ※( )内記号は、エレメント図番号を示す。													
階	室 名	法規制等	床			巾木	壁		廻縁	天 井		天井高	備 考
			レール	下地	仕上		下地	仕上		下地	仕上		
4	庁議室倉庫		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床タイルA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>1</sup>	2,700	
4	災害対策室		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	災対室倉庫		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床タイルA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>1</sup>	2,700	
4	防災機器室		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床タイルA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>1</sup>	2,700	
4	市政記者室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
4	相談室4-1		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	会議室4-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
4	会議室4-2		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23) (W16)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
4	会議室4-3		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W23)	ビニルクロスA ガラスパーテーション ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	電子入札室-1		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W18) (W23)	ビニルクロスA ガラスパーテーション ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	電子入札室-2		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W18)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	更衣・休憩室4-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA メラミン化粧板	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	洗面「ユニット＋鏡(設備工事) カーテンレール
4	給湯室4-1～4-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	化粧ケイカル板 ガラスパーテーション	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>1</sup>	2,600	流し台(L2400) 吊り戸棚 給湯室4-2は岩綿吸音板B
4	書庫4-1～4-5		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>1</sup>	2,500	
4	倉庫4-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード <sup>1</sup>	2,500	
4	廊下4-1		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	
4	廊下4-2		0 -10	(F17)	乾式二重床の上 タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
4	廊下4-3		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600	
5	執務室5-1		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C12)	直天＋GW/放射空調パネル	2,700	受付カウンター 天吊りサイン
5	選挙管理局長室		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
5	監査事務局		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
5	事務局会議室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W23)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
5	監査局長室		0 -10	(F11)	タイルカーペットB	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスB	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
5	代表監査委員室		0 -10	(F11)	タイルカーペットB	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスB	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
5	予備室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	
5	コールセンター(収納課)		0 -100	(F14)	OAフロアの上 タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	
5	マシン室		0 -300	(F14)	OAフロアの上 ビニル床タイルB	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	



内部仕上表(6)														不: 令112条 第9項 第1号等 一: 令126条の2 第1項 第1号		①: 告示1436号 第4項ニ(1) ②: 告示1436号 第4項ニ(2)		③: 告示1436号 第4項ニ(3) ④: 告示1436号 第4項ニ(4)		※レベ欄: 上段は仕上レベ、下段は構造躯体 (増打ち分を除く)レベを示す ※( )内記号は、エレメント図番号を示す。	
階	室 名	法規制 等	床			巾木	壁		廻縁	天 井		天井高	備 考								
			レベ 0	下地 (F17)	仕上 乾式二重床の上 ビニル床タイルB		下地 (W17)	仕上 EP-G		下地 (C5)	仕上 岩綿吸音板A										
5	前室		0	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床タイルB	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700									
5	端末室		0	(F14)	OA707の上 ビニル床タイルB	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700									
5	待合5-1		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA 塩ビシートA	PVC	(C12) (C4)	直天+GW/放射空調パネル	2,700	床は壁種クロス、EP-Gの時、巾木: PVCとする。 掲示板 天吊りサイン								
5	サーバー室		0	(F14)	OA707の上 ビニル床タイルB	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,700									
5	印刷室		0	(F14)	OA707の上 ビニル床タイルB	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,700									
5	消防本部		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C13)	直天+GW/放射空調パネル	2,700	受付カウンター 天吊りサイン								
5	消防長室		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ガラスパーテーション	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700									
5	指令室		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C3) (C5)	直天+GW 岩綿吸音板A	2,700									
5	事務室		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700									
5	機械室5-1		0	(F14)	OA707の上 ビニル床タイルB	床材立上	(W17)	EP-G	-	(C6)	化粧石膏ボード	2,700									
5	会議室5-1		0	(F11)	タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500									
5	会議室5-2		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700									
5	会議室5-3		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	東面壁: 可動間仕切り(遮音)								
5	会議室5-4		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700	西面壁: 可動間仕切り(遮音)								
5	会議室5-5		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700									
5	会議室5-6		0	(F11)	タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA ホワイトボード	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500									
5	職員組合図書館		0	(F11)	タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500									
5	職員組合室		0	(F14)	OA707の上 タイルカーベツトC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500									
5	休養室(和室)5-1		0,180	(F11) (F15) (F16)	ビニル床シートA 畳敷 縁甲板	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	上がり框 押入れ、下足入れ 畳部巾木は畳寄								
5	休養室(和室)5-2		0,180	(F11) (F15) (F16)	ビニル床シートA 畳敷 縁甲板	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	上がり框 押入れ、下足入れ 畳部巾木は畳寄								
5	休憩室5-1		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500	流し台(L1800)/リクシルTic同等Hコンロ付 吊り戸あり								
5	更衣室5-1		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500									
5	更衣室5-2		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500									
5	更衣室5-3		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500	洗面「ユニット+鏡(設備工事)								
5	更衣室5-4		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA メラミン化粧板	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500	洗面「ユニット+鏡(設備工事)								
5	給湯室5-1・5-2		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	化粧ケイカル板	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,600	流し第(L2400)								
5	仮眠室5-1		0	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500									

※法規制等の凡例は以下の通り 不：令112条 第9項 第1号等 一：令126条の2 第1項 第1号													三：令126条の2 第1項 第3号 ①：告示1436号 第4項ニ(1) ②：告示1436号 第4項ニ(2)			③：告示1436号 第4項ニ(3) ④：告示1436号 第4項ニ(4)			※レベル欄：上段は仕上レベル、下段は構造躯体 (増打ち分を除く)レベルを示す ※( )内記号は、エレメント図番号を示す。			
内部仕上表(7)																						
階	室 名	法規制等	床			巾木	壁		廻縁	天 井		天井高	備 考									
			レベル	下地	仕上		下地	仕上		下地	仕上											
5	仮眠室5-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-3		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-4		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-5		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-6		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-7		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-8		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-9		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17) (W16)		PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-10		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室5-11～12		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C4)	ビニルクロス	2,500										
5	仮眠室前室5-1・5-2		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500										
5	収納5-1～5-4		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C4)	EP	2,500										
5	洗濯室		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W15S)	化粧ケイカル板	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500	洗濯機パン									
5	洗面5-1～5-4		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W15)	化粧ケイカル板	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500	洗面「ユニット＋鏡(設備工事)」									
5	シャワー室5-1～5-7		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17S)	化粧ケイカル板	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500										
5	書庫5-1		0 -100	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床シートA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,700										
5	書庫5-2・5-3		0 -10	(F11)	ビニル床シートA	PVC	(W17)	EP-G	PVC	(C6)	化粧石膏ボード	2,500										
5	前室5-1		0 -10～-300	(F17)	乾式二重床の上 ビニル床シートA	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700										
5	廊下5-1		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600										
5	廊下5-2		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W19)	ビニルクロスA 木板張りA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700										
5	廊下5-3		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700										
5	廊下5-4		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700										
5	廊下5-5		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W18)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,600										
6	市民ロビー		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	壁同材	(W17) (W18)	塩ビシートA 左官仕上A	PVC	(C13) (C4) (C14)	直天＋GW/天然木化粧ルーバーA EP 天然木化粧ルーバーB	2,700	一部吹抜け(CH=5400) ピクチャーレール									
6	議会事務局		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17)	ビニルクロスA	PVC	(C5) (C4)	岩綿吸音板A EP	2,700	受付カウンター									
6	図書室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,700										
6	局長室		0 -10	(F11)	タイルカーペットC	PVC	(W17) (W16)	ビニルクロスA	PVC	(C5)	岩綿吸音板A	2,500										



